

## 新潟市報道資料

令和8年2月2日

報道各位

新潟市福祉総務課  
新潟市社会福祉協議会

### 「CSW実践報告会」を開催します

新潟市重層的支援体制整備事業の一環として、標題の報告会を開催します。本報告会は、地域共生社会の実現・包括的支援体制の構築に向け、行政職員や関係機関職員を対象に、「重層的支援体制整備事業」についての理解を深めるとともに、CSW（※コミュニティソーシャルワーカー）の役割及び取り組みを周知・共有する機会として下記日程で開催します。

- 日 時 令和8年2月12日（木）午後2時～午後4時
- 会 場 江南区福祉センターきらとぴあ 多目的ホール  
(新潟市江南区泉町3-3-3)
- 内 容
  - 行政説明
  - 取組報告「包括的支援体制のための連携に関する社会調査概要」  
新潟市社会福祉協議会地域福祉課
  - 基調報告「調査分析から見えた新潟市の連携の現在地」  
新潟県立大学人間生活学部准教授 小澤 薫 様  
新潟青陵大学福祉心理子ども学部助教 伊藤 裕輔 様
  - パネルディスカッション  
「調査結果を受けて～新潟市の連携の未来～」  
コーディネーター：新潟大学医歯学口腔生命福祉学科准教授  
中村 健 様
- その他の
  - CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とは  
各区社会福祉協議会に配置されている支援員。複雑・複合化した生活課題に係る総合調整役として、他機関や地域と連携しながら対応するほか、アウトリーチによる地域の現状把握や新たな社会資源の開発や仕組みづくりを行っています。
  - 重層的支援体制整備事業とは  
各分野で従来から進めてきた支援を横断的・一体的に実施することで、地域共生社会の実現・包括的支援体制の構築を目指すものです。新潟市では、令和4・5年度にかけ準備をすすめ、令和6年度から本格実施しています。

問い合わせ先 新潟市福祉部福祉総務課（担当：齊藤）  
TEL：025-226-1169(直通)

# 令和7年度 CSW実践報告会

新潟市において包括的支援体制構築の中心を担う存在として、CSWが位置付けられている。本報告会を通じ、CSWの役割及び取り組みを関係機関に周知するとともに、包括的支援体制構築に向け、関係者同士で考える機会として開催する。



令和7年10月、新潟市内の関係機関に対して実施した、連携に関する調査の結果速報をお届け！

連携先はどんなことを考えているの？

明日からの連携のヒントがぎゅっとつまつた報告会です

## NIIGATA CITY Council of Social Welfare Community Social Work REPORT

- 1 日程 令和8年**2月12日(木)** 14:00～16:00  
2 対象 新潟市職員、新潟市社会福祉協議会役職員、関係機関(包括的相談支援事業所等)  
3 会場 江南区福祉センターきらとぴあ 多目的ホール(新潟市江南区泉町3-3-3)  
4 方法 対面/Zoom ハイブリット形式  
5 内容  
・行政説明 「新潟市における包括的支援体制とは」 新潟市福祉総務課  
・取組報告 「包括的支援体制のための連携に関する社会調査概要」

新潟市社会福祉協議会地域福祉課

・基調報告 「調査分析から見えた新潟市の連携の現在地」

新潟県立大学人間生活学部 准教授 小澤 薫 氏

新潟青陵大学福祉心理子ども学部 助教 伊藤 裕輔 氏

・パネルディスカッション 「調査結果を受けて～新潟市の連携の未来～」

地域包括支援センター木戸・大形 社会福祉士 足立 康彦 氏

障がい者基幹相談支援センター西 相談員 貝沼 静江 氏

中央区健康福祉課地域福祉担当 係長 堀 祐一朗 氏

江南区社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 渡邊 かよ

コーディネーター：新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 准教授 中村 健 氏

6 申込 FAX・メール・Googleフォーム <https://forms.gle/BxxTPvQLLaThgUcn6>

主催・問い合わせ

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 地域福祉課地域福祉係(田中)  
〒950-0909 新潟市中央区八千代1丁目3番1号  
電話 025-243-4370(直通) FAX 025-243-1217  
メールアドレス: nvac@syakyo-niigatacity.or.jp

